令和7年6月3日

みょうじょうのことごと

第十二集
明星神社社務所

時の流れは速いもので、今年も六月水無月に入りました。令和七年も、その半分が過ぎようとしているわけですが、今月の晦日 30日に、明星神社では新しい神事を斎行します。

今回の『みょうじょうのことごと』は、この新しい神事について詳しくお知らせします。

【『夏越の祓え 風りんまつり』とは 】

『夏越の祓』は多くの神社で斎行されている神事であり、一年の折り返しである6月30日にその年の前半に身に付いた穢れを祓い、年後半の無病息災と家内安全を祈念するものです。

その多くは、和紙で作られた人形（ひとがた）に穢れを移してお祓いを受けた後、川などに流したりお焚き上げをする形で斎行されています。

明星神社の『夏越の祓え』では、風鈴の短冊に穢れを移していただきます。

古来より、鈴の音は邪を祓う力があるとされており、神前でお清めした風鈴の短冊に穢れを移していただき、それを大祓式とさらに風鈴の音色により、半年間の穢れを祓うのです。

『夏越の祓え』をお受けになりたい方は、参加申込書に必要事項をご記入の上、神社社務所にて短冊（初穂料 500円）をお受け取り下さい。

参加申込書は、神社社務所及び明星のカフェ「ポコ・ア・ポコ」（明星1885番地）、本郷の「スポーツ&シャディ ヒカリ」（明星975番地）に用意してあります。

風鈴は、ご自宅にあるものをお持ちいただいて結構です。風鈴をお持ちでない方には、当神社でご用意いたしたものがございますのでご利用ください（1ヶ300円）。

『夏越の祓い』の参加申込受付は、以下のようになります。

- 参加申込は、明星神社社務所にて受け付けます。
- 受付は6月7日（土）から29日（日）の毎週末土日、朝10時から午後3時までです。
- 初穂料（500円）をお納めの上、参加申込書と短冊をお受け取りください。
- 参加申込書に記載の作法に従って、短冊に穢れを移し、それを風鈴に取り付けて神社にお持ちください。
  ご家族で参加の場合は、全員が穢れをお移しください。

『夏越大祓式』は、6月30日（月）朝10時より神社にて斎行いたしますので、こちらもぜひお参りください。

この大祓式の後も、風鈴は神社拝殿に掛けさせていただき、8月10日まで『風りんまつり』を開催させていただきます。

8月10日に『風りんまつり』終了後 風鈴を取り外し、翌11日（祝日=山の日 月）に短冊を切り取った上で、持ち主様にお返しします。なお、短冊をそのままでとご希望の方は、当日その旨をお申し出ください。

また、この風鈴は翌年の『夏越の祓え 風りんまつり』でもご利用いただけますので、大切に保管してください。

皆さま、『風りんまつり』の期間中、どうぞ明星神社にお参りください。風鈴と自然の風が奏でる涼しげな音色は、夏の厳しい暑さをひと時忘れさせてくれると同時に、本年後半の幸をもたらすものと思います。

当神社は、氏子及び崇敬者各位の平安な日々を祈念し、本神事を斎行するものです。

【 6月の月次祭を つつがなく斎行しました 】

今月も、6月1日（日）朝6時より、月次祭を斎行しました。いつものように、6時ちょうどに下村宮司によるお祓いで始まりました水無月月次祭は、祝詞奏上、そして宮司とお参りくださいました氏子様代表による玉串奉奠へと神事は進み、今月も氏子及び崇敬者各位の安寧を祈念し、つつがなく終了しました。

また、この月次祭で『夏越の祓え 風りんまつり』で穢れ祓いに用いる風鈴の短冊も、清めをしていただきました。これにて、6月7日（土）よりの参加お申込みへの準備が整いました。

どうぞ皆さまも、明星神社の『夏越の祓え 風りんまつり』にお申込みいただき、今年後半の幸多き日々をご祈念ください。多くの方々よりのお申込みを、心よりお待ちしています。

以上

以上